

平成26年12月14日
執 行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

選員 委 城 県 茨

茨城県第6区

消費税増税
原発再稼働
「戦争する国」

元自衛官だから訴えます

暴走ストップ・政治変えよう



企業団体献金
は廃止を
政黨助成金
は廃止を

1円も受け取ら
ない党とし
たします。

百里基地へのオスプレイ配備や
沖縄・新基地建設ストップ

憲法9条いかした平和外交を
「原発ゼロ」へ転換を
●集団的自衛権の閣議決定撤回

●事故が起きたら「じつせん避難は不可
能、「廃炉」こそ一番の安全策。電気は
足りてない。

東海第一原発の廃炉

●中小企業支援で最低賃金一千円以上
に。年金削減ストップ。特養ホーム増設、
保育園の待機児童ゼロ。TPP撤退を。

●「再生可能エネルギー」へ転換を。
●紛争を話すことで解決する平和の枠

消費税10%はキツバリ中止
消費税に頼らない「別の道」で
●富裕層と大企業に応分の負担を。大企
業の内部留保活用で所得増やし税収
増やす。

「暮らし第一の経済を
くらし第一の経済を
●若者を戦場に送らせない」
力をあわせて政治を変える時です。
私は、国民のいのちを守ってきた元自衛
官として、「くらし・平和をおびやかす安
倍暴走政治をストップさせたい」との思い
で、国政に挑戦します。
どうして、政治を変えましょう。

対決・対案・共同
日本共産党を
のばしてください
「原発再稼働はやめてほしい」
「消費税増税でやつていけない」
「若者を戦場に送らせない」
力をあわせて政治を変える時です。
私は、国民のいのちを守ってきた元自衛
官として、「くらし・平和をおびやかす安
倍暴走政治をストップさせたい」との思い
で、国政に挑戦します。
どうして、政治を変えましょう。

日本共産党
井上圭一



比例代表は日本共産党 とお書き下さい

略歴●1962年生まれ●元陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地 三等陸曹●党茨城県雇用・福祉対策部長●事務所／つくば市妻木734-4 電話029-858-5701

衆議院議員の定数を大幅削減!
國民に負担増を強いる前に国会議員も身を削るのには当然。衆院定數を100議席削減する

脱原発社会へ!

毅然として、領土を守る!
尖閣諸島・竹島、北方領土など、わが國固有の領土が脅かされている。毅

年金受給資格、10年から
思い切った公費を投入し、收入の少ない人の年金増額。受給資格期間を25年から10年に短縮する、また、貯金が低い介護職員や看護職員の待遇改善をする。

聖域なきTPPに断固反対!
米麦などの重要な日本の関税撤廃に断固反対。国会を主導し、国益を守り、農業用水の供給を整備する。農家の所得安堵・増大を目指す。

生活必需品に軽減税率を!
食料品・新聞など生活必需品の消費税率に軽減税率を導入する。8%から1%の消費税率引上げに引き延ばす。

若者が希望を持つ社会に!
就職や住まいなど結婚できない、子どもを上げられない若者が増えてくる現状を改善する。また、貯金が低い介護職員や看護職員の待遇改善をする。

県南地域をさうに元気に!
茨城県南地域は、東京から西へ約180キロ離れた人口が過密化しています。ま、国道や高速道路など、交通網が発達していません。一方で、資源や工業地帯が豊富な地域で、人口密度は東京周辺よりも低いです。しかし、この地域は、資源や企業の利潤を高め、活性化を図っています。「いばらき創生の旗」たてたがったと思われる

豊かさ実感、いばらき創生を!
株高・IT安の中で、輸出関連の大企業を中心としたようやく景気が明るさが見え始めています。その一方で、中小零細業者、農家などの方々は、原材料や燃料の値上がりで、厳しい状況に立たれています。いま必要なのは、全ての国民が、等しく景気回復を感じすることです。私は、長年の経験と実績の上に立ち、財政、税制、金融などあらゆる政策を総合的に実施し、豊かな実感できる国へと、皆様へお届けします。

東京極端な子育て環境で、地方の疲弊は深刻です。雇用の場を確保し、子育て環境を整え、若い方々が「ここで暮したい」「子どもを育てる」といえる活動を精力的に行なうため、それぞの地域が競争力を振らせる政策を打ち出せるよう、國が全面的に支援します。

私のやつづりで、ある年金・医療・介護・子育ての充実を安心なく暮らせるようにします。病気やハンドicapの方たちが安全で快適な社会を実現します。

「頑張り! いばらき創生の旗」たてたがったと思われる



にわゆうや
自民党公認
青山大人



比例代表も自民党へ

「若さ」と「行動力」! 未来の日本の可能性を拓げます

茨城生まれ茨城育ち、県議8年の経験と実績を国政へ!

35歳

成長
・中小企業の金融・経営・
財政面などへの支援
・農業の成長と発展のため
の農地整備
・新しい公共を担う
NPOへの支援推進

支援

・医療介護の連携を整備し
在宅療養を推進
・健康寿命を延ばすための
支援体制の強化
・犬や猫の殺処分減少への
取り組み強化

・中学卒業まで細やか
な少人数教育を拡大
・ひとり親家庭などの
子どもの学習支援
・発達障害を持つ
子どもたちへの早期支援

国際



プロフィール

1979年1月生まれ(35歳)
・荒川沖小学校、土浦第三中学校
(陸上部主将)、県立土浦第一高校卒業
・慶應義塾大学経済学部卒業
・2006年27歳で茨城県議会議員初当選
(当時、全国最年少の都道府県議会議員)
・2010年、茨城県議会議員2期目当選(31歳)
・第21回日米青年指導者
交流プログラム日本代表
・土浦消防団第27分団員
(平成20・21・23・25年度操法大会出場)

民主党公認
青山大人

やまと
35歳

12月14日(日)は 衆議院議員総選挙 の投票日です



未来を決めるあなたの一票

投票日の当日、仕事や旅行などで投票に行けない方は、期日前投票をしましょう。

期日前投票は、12月13日(土)まで毎日、朝8時30分から夜8時まで、お住まいの市町村の役場などですることができます。

(期日前投票所により異なる場合があります。)

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。